



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月13日

上場会社名 タカセ株式会社
 コード番号 9087 URL <https://www.takase.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大宮司 典夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 笹岡 幹男

TEL 03-3571-9497

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第1四半期 | 1,732 | 11.5 | 3 | 96.0 | 10 | 87.3 | 6 | |
| 2020年3月期第1四半期 | 1,957 | 3.8 | 78 | 99.7 | 85 | 106.9 | 64 | 75.0 |

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 9百万円 (84.2%) 2020年3月期第1四半期 61百万円 (133.8%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第1四半期 | 6.10 | |
| 2020年3月期第1四半期 | 64.61 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第1四半期 | 10,127 | 6,131 | 60.5 | 6,169.39 |
| 2020年3月期 | 10,275 | 6,171 | 60.1 | 6,209.65 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 6,131百万円 2020年3月期 6,171百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | 50.00 | 50.00 |
| 2021年3月期 | | | | | |
| 2021年3月期(予想) | | 0.00 | | 50.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|------|------|-----|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,650 | 3.7 | 90 | 0.6 | 90 | 9.5 | 70 | 0.6 | 70.43 |
| 通期 | 7,350 | 3.6 | 190 | 12.2 | 190 | 3.8 | 150 | 52.4 | 150.93 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期1Q | 1,054,513 株 | 2020年3月期 | 1,054,513 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期1Q | 60,644 株 | 2020年3月期 | 60,644 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期1Q | 993,869 株 | 2020年3月期1Q | 993,942 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済活動が抑制され、個人消費や輸出、生産の減少に加えて雇用情勢も弱含みとなるなど、景気は急速に悪化しました。

このような経済情勢の中、物流業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、製造業、小売業およびサービス業を中心とした貨物の流れの停滞に加え、最低賃金の上昇等による労務コストおよび運賃仕入コストの上昇傾向は続いており、依然として厳しい経営環境が継続しました。

こうした状況の中、当社グループは、2019年度に策定した「3ヵ年中期経営計画」にもとづき、当社グループ各社がこれまで築き上げてきた、ビジネスの基盤である業務品質をさらに向上させ、当社がお客様から勝ち取ってきた多品種貨物を取扱う業務サービスの信頼性や優位性を維持し、新たに高齢化社会への物流要請に備えるために免許を取得した「医療機器製造業」と「高度管理医療機器販売業および貸与業」を活用し、医療機器の物流業務取扱の拡大等の営業収益増加施策に取り組みました。同時に、各営業所においては業務に合わせた適正な人員配置などにより作業の効率化に取り組み、原価率改善のための施策を具体的に実行してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大による物流停滞の影響が大きく、急激な業務取扱量の減少が、車両の積載効率や作業効率の低下を招き、期初計画の営業収益および利益面ともに計画を下回る状況となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は、医療機器関連の新規業務取扱に加え、前年後半に獲得した新規顧客の取扱増加や一部顧客の特需による取扱増加が見られたものの、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、メディア関連を中心とする業務取扱および輸出入貨物取扱の減少により、前年同期間と比較して、11.5%減の17億32百万円となりました。

利益面につきましては、業務取扱量の急激な減少に見合った運送コストおよび作業コストの削減が追い付かず低採算を招いてしまったことから、営業利益は、前年同期間と比較して、96.0%減の3百万円となりました。また、経常利益は87.3%減の10百万円となり、さらに、当社大阪営業所において減損損失4百万円を計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純損益は6百万円の純損失（前年同期間は64百万円の純利益）を余儀なくされました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

- A. 総合物流事業におきましては、医療機器関連の新規業務取扱や一部顧客の業務取扱増加が見られたものの、新型コロナウイルス感染症の影響による国内物流業務取扱および輸出入物流貨物取扱の減少により、営業収益が前年同期間と比較して10.6%減の17億23百万円となりました。また、営業損益は、営業収益減少による影響が大きく、前年同期間と比較して0百万円の営業損失（前年同期間は92百万円の営業利益）を余儀なくされました。
- B. 運送事業におきましては、当事業が、総合物流事業に対する運送分野を担っております。営業収益は、既存取引の業務取扱が減少したことから、前年同期間と比較して15.0%減の74百万円となりました。また、営業利益は、コロナ禍における備車費用の圧縮によるコスト削減に努めたものの、営業収益減少による影響が大きく、前年同期間と比較して65.2%減の0百万円となりました。
- C. 流通加工事業におきましては、当事業が、主に、総合物流事業に対する流通加工（倉庫内オペレーション）分野を担っております。一部顧客への派遣人員減少に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により国内物流業務取扱が減少し、営業収益は前年同期間と比較して7.1%減の2億23百万円となりました。営業利益は、コスト削減に向けた業務の効率化を図ったものの、営業収益減少による影響により、前年同期間と比較して90.1%減の0百万円となりました。

（注1） 上記営業収益は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

（注2） 当第1四半期連結累計期間よりセグメント利益につきましては、営業利益又は営業損失を使用しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億47百万円(1.4%)減少し、101億27百万円となりました。

この主な要因は、未収法人税等が10百万円、その他流動資産28百万円増加したものの、減価償却等により有形固定資産が58百万円、投資有価証券が1億64百万円減少したことによるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ1億7百万円(2.6%)減少し、39億96百万円となりました。

この主な要因は、賞与引当金が30百万円、その他流動負債が24百万円増加した一方で、短期借入金が55百万円、未払法人税等が13百万円、長期借入金が72百万円、役員退職慰労引当金が19百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ40百万円(0.6%)減少し、61億31百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が当第1四半期連結累計期間に親会社株主に帰属する四半期純損失6百万円を計上したほか、前連結会計年度の剰余金処分による期末配当金49百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が想定を上回ったほか、特別損失に減損損失を計上したこともあり、四半期純損失を余儀なくされた状況にあります。業務量に見合ったコスト改善効果が期待されることから、2020年3月期決算短信(2020年5月13日付)で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,124,607 | 2,131,404 |
| 受取手形及び売掛金 | 829,492 | 838,285 |
| 原材料及び貯蔵品 | 10,337 | 10,307 |
| 前払費用 | 41,093 | 51,073 |
| 未収法人税等 | 3,371 | 13,674 |
| その他 | 163,302 | 191,811 |
| 流動資産合計 | 3,172,206 | 3,236,556 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 9,803,875 | 9,805,508 |
| 減価償却累計額 | △6,777,439 | △6,829,859 |
| 減損損失累計額 | △59,899 | △60,479 |
| 建物及び構築物(純額) | 2,966,537 | 2,915,169 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,929,678 | 1,932,674 |
| 減価償却累計額 | △1,822,966 | △1,824,529 |
| 減損損失累計額 | △2,277 | △2,277 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 104,434 | 105,867 |
| 土地 | 2,382,526 | 2,382,526 |
| その他 | 535,381 | 537,406 |
| 減価償却累計額 | △437,990 | △445,188 |
| 減損損失累計額 | △5,654 | △9,402 |
| その他(純額) | 91,736 | 82,814 |
| 有形固定資産合計 | 5,545,235 | 5,486,378 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 458,486 | 458,486 |
| その他 | 122,222 | 124,361 |
| 無形固定資産合計 | 580,709 | 582,848 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 577,510 | 413,467 |
| 繰延税金資産 | 26,810 | 28,716 |
| その他 | 378,122 | 384,681 |
| 貸倒引当金 | △4,930 | △4,837 |
| 投資その他の資産合計 | 977,512 | 822,028 |
| 固定資産合計 | 7,103,457 | 6,891,255 |
| 資産合計 | 10,275,663 | 10,127,811 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び営業未払金 | 365,636 | 358,540 |
| 短期借入金 | 620,000 | 565,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 288,000 | 288,000 |
| 未払費用 | 107,833 | 94,050 |
| 未払法人税等 | 22,441 | 8,929 |
| 賞与引当金 | 46,153 | 76,153 |
| 役員賞与引当金 | 768 | — |
| その他 | 67,530 | 91,979 |
| 流動負債合計 | 1,518,363 | 1,482,653 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,997,000 | 1,925,000 |
| 役員退職慰労引当金 | 68,267 | 49,225 |
| 退職給付に係る負債 | 394,604 | 396,477 |
| その他 | 125,850 | 142,892 |
| 固定負債合計 | 2,585,721 | 2,513,594 |
| 負債合計 | 4,104,085 | 3,996,248 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,133,280 | 2,133,280 |
| 資本剰余金 | 2,170,568 | 2,170,568 |
| 利益剰余金 | 1,966,393 | 1,910,639 |
| 自己株式 | △160,000 | △160,000 |
| 株主資本合計 | 6,110,242 | 6,054,488 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 29,628 | 54,582 |
| 為替換算調整勘定 | 31,707 | 22,491 |
| その他の包括利益累計額合計 | 61,336 | 77,074 |
| 純資産合計 | 6,171,578 | 6,131,562 |
| 負債純資産合計 | 10,275,663 | 10,127,811 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日) |
|---|---|---|
| 営業収益 | 1,957,962 | 1,732,623 |
| 営業原価 | 1,656,152 | 1,507,375 |
| 営業総利益 | 301,809 | 225,248 |
| 販売費及び一般管理費 | 223,448 | 222,087 |
| 営業利益 | 78,361 | 3,161 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 838 | 745 |
| 受取配当金 | 3,887 | 5,171 |
| 受取賃貸料 | 5,730 | 5,903 |
| 受取工事負担金 | 3,925 | — |
| その他 | 3,019 | 5,520 |
| 営業外収益合計 | 17,401 | 17,341 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9,746 | 9,069 |
| 支払補償費 | 136 | 277 |
| その他 | 656 | 333 |
| 営業外費用合計 | 10,538 | 9,679 |
| 経常利益 | 85,224 | 10,822 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 339 | — |
| 特別利益合計 | 339 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 562 | 171 |
| 減損損失 | — | 4,335 |
| 特別損失合計 | 562 | 4,507 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 85,001 | 6,315 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 9,831 | 8,212 |
| 法人税等調整額 | 10,955 | 4,162 |
| 法人税等合計 | 20,787 | 12,375 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 64,214 | △6,060 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 64,214 | △6,060 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 64,214 | △6,060 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △9,289 | 24,954 |
| 為替換算調整勘定 | 6,205 | △9,216 |
| その他の包括利益合計 | △3,083 | 15,737 |
| 四半期包括利益 | 61,130 | 9,677 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 61,130 | 9,677 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の拡大による会計上の見積りおよび仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

①報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 | 合計 |
|---------------------|-----------|--------|---------|-----------|-------------|-----------|
| | 総合物流事業 | 運送事業 | 流通加工事業 | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 1,937,028 | 9,483 | 3,715 | 1,950,226 | 7,735 | 1,957,962 |
| セグメント間の内部営業収益または振替高 | △9,225 | 78,113 | 237,319 | 306,206 | 19,309 | 325,516 |
| 計 | 1,927,802 | 87,596 | 241,034 | 2,256,433 | 27,045 | 2,283,479 |
| セグメント利益 | 92,947 | 1,759 | 3,069 | 97,776 | 1,762 | 99,539 |

| | 調整額 (注)2 | 四半期連結損益計算書 計上額(注)3 |
|---------------------|-------------|-----------------------|
| 営業収益 | | |
| 外部顧客への営業収益 | — | 1,957,962 |
| セグメント間の内部営業収益または振替高 | △325,516 | — |
| 計 | △325,516 | 1,957,962 |
| セグメント利益 | △21,178 | 78,361 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備保障事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△21,178千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

②報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

2. 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

①報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 | 合計 |
|---------------------|-----------|--------|---------|-----------|-------------|-----------|
| | 総合物流事業 | 運送事業 | 流通加工事業 | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 1,716,255 | 6,055 | 2,583 | 1,724,894 | 7,729 | 1,732,623 |
| セグメント間の内部営業収益または振替高 | 7,283 | 68,410 | 221,329 | 297,024 | 19,410 | 316,434 |
| 計 | 1,723,539 | 74,466 | 223,913 | 2,021,918 | 27,139 | 2,049,058 |
| セグメント利益又は損失(△) | △722 | 611 | 303 | 192 | 2,992 | 3,185 |

| | 調整額 (注)2 | 四半期連結損益計算書 計上額(注)3 |
|---------------------|-------------|-----------------------|
| 営業収益 | | |
| 外部顧客への営業収益 | — | 1,732,623 |
| セグメント間の内部営業収益または振替高 | △316,434 | — |
| 計 | △316,434 | 1,732,623 |
| セグメント利益又は損失(△) | △24 | 3,161 |

- (注) 1. 「その他」の区分は、付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位のものであります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△24千円は、セグメント間取引消去であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

②報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「総合物流事業」セグメントにおいて、タカセ株式会社大阪営業所の建物附属設備等にかかる減損損失4,335千円を計上しております。

③報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間より、当社グループの主要な経営管理指標の見直しを機に、「その他」の区分は、付随的な収益を獲得するに過ぎない構成単位のものとし、セグメント利益も営業総利益から営業利益に変更しております。

この変更に伴い、前年同四半期連結累計期間のセグメント利益も営業利益に変更したうえで比較しております。